

はやべん

## 早弁 より 「ロカベン」

22-006号  
通巻:233

学生時代にお昼休み時間前にお弁当をたிரらげる早弁をご経験された方々もいらっしゃるのではないのでしょうか？

今回ご紹介するのは、経済産業省が提供する「ローカルベンチマーク(通称ロカベン)」と呼ばれる分析を行うツール(道具)です。早弁より即効性はありませんが、ロカベンの活用によって会社の抱える課題の早期発見が可能になります。

## ①ローカルベンチマークの内容

【6つの指標】による分析

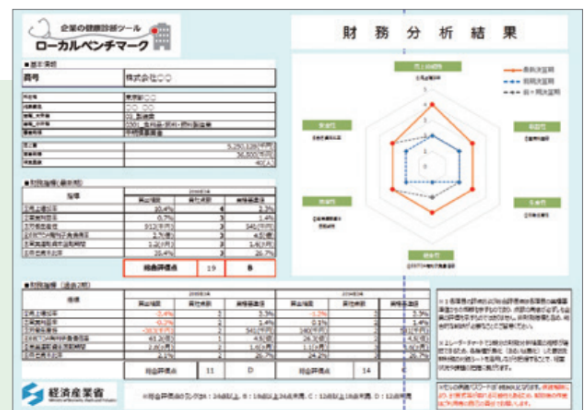
## ●財務情報…企業の過去の姿を映す

- ①売上高増加率…売上持続性
- ②営業利益率…収益性
- ③労働生産性…生産性
- ④EBITDA有利子負債倍率…健全性
- ⑤営業運転資本回転期間…効率性
- ⑥自己資本比率…安全性

【4つの視点】による把握

●非財務情報…企業の現在の姿を映し、  
将来の可能性を評価

- ①経営者への着目
- ②事業への着目
- ③関係者への着目
- ④内部管理体制への着目



出典：経済産業省ホームページ

モデルシート(上:財務、下:非財務)

・ローカルベンチマークは、各シートに企業の情報を記入することで、経営状態や強みを知ることができるツールです。

・また、政府の各種施策と連携しており、各種補助金等の申請にも活用されています。(先日も、当社顧問先様の経営力向上計画策定の際には、顧問先様と一緒に作成し、申請に活用しました。)

## ②取り組み方法

ローカルベンチマークは経営全般を見直しますが、非財務情報をどれだけ深く考え整理できるかがポイントになります。自社の姿は時とともに変化するため、都度自社を見つめ直す必要がありますが、継続して取り組むことで「**本当の自社の姿**」を見つめる力が身につけていきます。

### 方法 1:一人で取り組む

まずは経営者ご自身で取り組んでみることも良いでしょう。一人で取り組むことで、**経営者自身の考えを整理**できます。

### 方法2:社内で取り組む

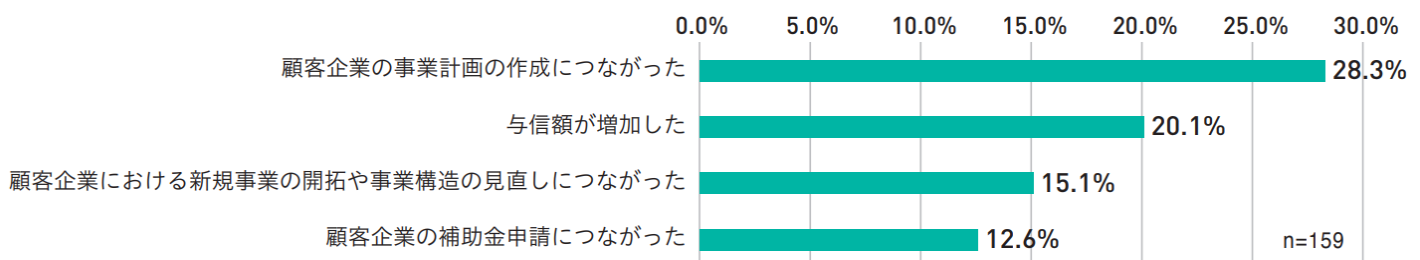
社内の複数名の従業員とともに取り組みましょう。様々な従業員を参加させることで、本当の自社の姿がはっきりと見えてきます。また、従業員とともに取り組むことで、自社の魅力、課題などについて共通理解が得られ、**今後の方向性を一致**させることができます。

### 方法3:社外のメンバーと取り組む

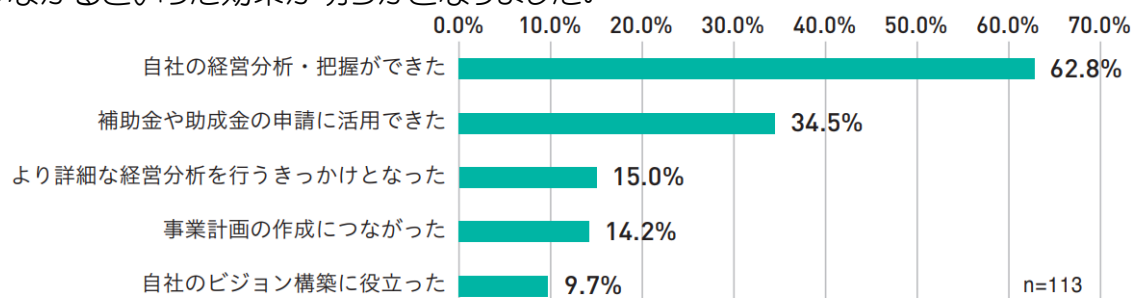
社外のメンバー（支援機関や専門家、金融機関など）と取り組むことも良いでしょう。社外から客観的に見た自社の情報が交換され、**本当の自社の姿**がはっきりと見えてきます。

## ③ローカルベンチマーク活用後の効果

・2018 年度に実施した金融機関向けアンケートにおいて、ロカベンを活用している金融機関が得られた効果としては、顧客企業の事業計画作成支援や与信額の増加などがあげられます。



・同じく経営者向けアンケート調査結果では、「自社の経営分析」や「補助金申請時の活用」、「事業計画作成」につながるといった効果が明らかとなりました。



出典：経済産業省ホームページ

～コメント～

当社は決算のため、税金の申告のための会計ではなく、企業、事業の真の姿を経営者に伝え、経営に生かしていただける会計を提供しています。

今回ご紹介したローカルベンチマークは、認知度は低いですが、自社の良さを知るきっかけになるかと存じます。ご興味を持っていただければ幸いです。

クラージュ総合会計事務所 岡本 武